

記入例（貸与/転学部(科)）

提出前に記入漏れや誤記入がないか確認のうえ、
記入後は速やかに届け出てください。
※本人署名欄および人的保証記入欄以外は
学校で記入または印字しても構いません。

③学校名

- ・ 正確に記入してください。

⑦変更後の借入金額（予定・総額）

- ・ 以下に該当する場合は原則、
「変更後の借入金額」を記入してください。
- ・ 貸与終期が延長となる場合
- ・ 同時に貸与月額の増額をする場合

(例) 本事例では貸与月額5万円の奨学生が
転学部(科)先で新年度からも3年次に
在籍することにより、貸与期間が1年延長
する場合を想定しています。

- ・ 当初予定していた貸与期間
→2023/4～2027/3
- ・ 転学部(科)による新貸与期間
→2023/4～2028/3

⑧保証制度・人的保証記入欄

- ・ 選択している保証制度に✓を記入して
ください。

- ・ 人的保証制度で「変更後の借入金額」が
増額となる（⑦の記入を要する）場合、
「連帯保証人・保証人の自署・実印及び
印鑑登録証明書の添付」が必要です。

※連帯保証人・保証人を逆に記入した場合は
新しい様式への書き直しとなります。
添付する印鑑登録証明書と内容の相違なく
記入してください。

【様式22】

転学部(科)届

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり転学
また、卒業期が延
なお、返還誓約書
(兼個人信用情報

②奨学生番号

- ・ 11桁で正確に記入してください。

奨学生番号	8	2	X	0	4	X	X	X	X	X	X
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※併用貸与の場合は第一種・第二種それぞれの奨学生番号ごとに提出が必要

学校名	学生支援大学
-----	--------

届出年月日	西暦 20 26 年 4 月 6 日
-------	--------------------

①届出年月日

- ・ 奨学生が学校へ届け出た日付を記入してください。

生年月日	西暦 2004 年 9 月 13 日	年齢	満 21 歳
フリガナ	イクエイ ハナコ	印 (原則不要)	
氏名 (自署)	育英 花子		

④生年月日・年齢・氏名（自署）

- ・ 氏名は必ず奨学生ご自身で記入してください。
- ・ 本人印は⑦の訂正を行う場合以外は不要です。

■新旧学籍情報→学籍の実態に合わせて記入(変更の承認日ではありません)

	学部・学科・コース名	全定通 ☐ 昼間 ☐ 夜間 ☐ 通信	学籍番号	修業年限	卒業予定期 (西暦)	転学部(科)年月日	学年	学校記入	
								区分	学部学科コード
旧	看護学部看護学科	☐ 昼間 ☐ 夜間 ☐ 通信	20230000	4 年	20 27 年 3 月	20 26 年 3 月 31 日 まで在籍 年次	3	01	8006
新	薬学部薬学科	☐ 昼間 ☐ 夜間 ☐ 通信	20269999	4 年	20 28 年 3 月	20 26 年 4 月 1 日 から在籍 年次	3	01	8001
学校記入(給付奨学金及び授業料等減免と併給する第一種奨学金のみ)									
☐ 転学部(科)により私立理工農系学部(学科)への 該当⇔非該当に変更が生じる場合は✓									
機構使用欄:						始期			

■変更後の借入金額 → 貸与期間の延長や増額の願出により、借入金額が増加する場合のみ記入

変更後の借入金額 (予定・総額)										円
---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

※給付奨学金又は授業料等減免の支援を受けており、第一種奨学金が併給調整中の場合、変更後の借入金額欄は
記入不要です。
※本願出に記載された変更後の借入金額が予定する借入金額を上回っている場合は、貸与月額及び貸与終期から
算出される借入金額を正しい金額として取扱います。

■保証制度 → 該当する保証制度を選択してください。※「変更後の借入金額」欄の記入を要しない場合は人的保証であっても記入不要

※ 機関保証加入者は、月額変更・貸与期間の変更に伴い保証料月額が変更となります。

□ 人的保証（右欄を記入） ※印鑑登録証明書を添付	機構届出の 連帯保証人	私は、上記の貸与期間(終期)の延長等により貸与総額が増加することを承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、奨学金の返還の完了まで本人と連帯して保証し、関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。 〒162-8412 住所 東京都新宿区市谷本村町10-7 氏名(自署) 育英 忠雄 電話番号 080-XXXX-0000 生年月日 昭和40 年 2 月 2 日					育英 忠雄
	機構届出の 保証人	私は、上記の貸与期間(終期)の延長等により貸与総額が増加することを承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、本人が返還すべき返還未済額の2分の1を保証し、関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。 〒153-8503 住所 東京都目黒区駒場4-5-29 氏名(自署) 育英 睦子 電話番号 090-XXXX-9999 生年月日 昭和46 年 4 月 26 日					育英 睦子
□ 機関保証	今後貸与を受ける奨学金の保証を、引き続き公益財団法人日本国際教育支援協会に委託しますので、保証料は貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構が差し引いて同協会に支払うこととしてください。						

■親権者又は未成年後見人 → 本人が未成年者の場合のみ記入

- ・ 上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

(親権者又は 未成年後見人) 住所・氏名(自署)	〒	(親権者) 住所・氏名 (自署)	〒
TEL:		TEL:	

親権者又は未成年後見人による二名の自署が必要です。親権者とは民法に定める親権者のことで、通常は両親です。いずれかがない場合は一名が記入し、余白に不在の旨を記入してください。奨学金申込時の親権者又は未成年後見人から変更されている場合は、余白にその旨を記入してください。

【学校の証明】上記記載のとおり相違ないことを証明します。

証明日	20 26 年 4 月 7 日	返還誓約書 機構提出済 (✓を記入)	電話番号(担当者名)	
学校名	学生支援大学		03 - XXXX - XXXX (〇〇〇)	
証明者(※)	機構 正雄	済	学校番号・校舎区分	3XXXXX - 00

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

この記入欄に記載した情報及びそのほか奨学金に関する情報は、機構の奨学金支払業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

⑤旧学籍情報(上段)

- ・ もともと在籍していた学部、学科、コース等の
名称を記入してください。
- ・ 該当する全定通区分(昼間、夜間、通信)を選択
してください。昼夜開講は昼間と扱います。
- ・ 学籍番号、標準修業年限(何年制)、卒業予定期
を記入してください。
- ・ 在籍していた課程における最終在籍年月日
及びその時点での学年を記入してください。

⑥新学籍情報(下段)

- ・ 新たに在籍する学部、学科、コース等の名称を
記入してください。
- ・ 該当する全定通区分(昼間、夜間、通信)を選択
してください。昼夜開講は昼間と扱います。
- ・ 学籍番号、標準修業年限(何年制)、卒業予定期
を記入してください。
- ・ 新たに在籍する課程における在籍開始年月日
及びその時点からの学年を記入してください。

⑨親権者又は未成年後見人

- ・ 届出時点で未成年(18歳未満)の場合のみ記入

赤枠内は学校の記入・証明欄のため、
本人記入は不要です。